A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **159**　開催日 **2018/12/09**

会場： **北九州市立総合体育館**

観客数:2497	開始時刻:12:01	終了時刻:13:37	試合時間:1:36	主審:山本　晋五	副審:戸川　太輔

堺ブレイザーズ

監督　：　真保　綱一郎
コーチ　：　上杉　徹

通算　：　**6** 勝 **6** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**18**

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：**3** 勝 **10** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**9**

3	**25**	第1セット【0:28】	**22**	**0**
	25	第2セット【0:29】	**21**	
	25	第3セット【0:26】	**20**	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ　【 】内はセット時間　ﾎﾟｲﾝﾄ
3　（）内は交代選手　**0**

25	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ(佐川)	内藤	**第1セット**	小田嶋	ﾃﾞﾛｯｺ	**22**
	小池	高野		小森(手塚)	山田(要)	
	竹元	関田(宮原)		佐藤(野瀬)	栗山(玉宅)	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

25	内藤(山口)	高野	**第2セット**	長友(小森)	小田嶋	**21**
	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ(佐川)	関田(宮原)		佐藤(野瀬)	ﾃﾞﾛｯｺ	
	小池	竹元		栗山(玉宅)	山田(要)	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

25	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ(佐川)	内藤(山口)	**第3セット**	玉宅	栗山	**20**
	小池	高野		小森	佐藤(手塚)	
	竹元	関田(宮原)		井上(小田嶋)	長友	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

			第4セット			

リベロ:　リベロ:

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

北九州での大会２日間を通して、ホームの後押しもあり、メンバーが欠けるなかでも勝ち点６を取れたことは大きな収穫だったと思います。
スターティングメンバーの小池や、途中交代で入った佐川、宮原の活躍もあり、チーム全員で掴み取った勝利だと思います。
このホーム２連勝の勢いを、年明けの試合に繋げられるよう頑張っていきます。
本日はたくさんのご声援ありがとうございました。

<監督コメント>

本日はご来場いただきありがとうございます。
今日の試合はサーブレシーブからの攻撃がうまくいかず、なかなか得点をあげることができませんでした。
もっとレベルを上げ、今後の試合を戦っていきます。

<要約レポート>

昨日の勝利で順位を６位に上げ、ホームゲームから連勝を伸ばしたい堺ブレイザーズと、８位の**FC**東京の一戦。
佐藤のスパイクとブロックによる３連続得点で先行した**FC**東京に対し、高野のサービスエースからの４連続得点で堺が追いつく幕開けとなった第１セット。サーブミスが続いて波に乗れない堺に対し、佐藤と小森の連続得点で一気に**FC**東京がリードを広げる展開となったが、佐川のサービスエースから宮原と高野の連続得点で一気に逆転した堺がセットを先取した。
続く第２セット。デロッコと佐藤で得点を重ねる**FC**東京に対し、堺はセッター関田が巧みなトス廻しで、高野、内藤、小池、ジョルジェフの攻撃陣を使い、相手ブロッカーに的を絞らせない。攻撃のリズムを掴んだ堺がそのままセットを連取した。
第３セット、後のなくなった**FC**東京は小森と井上の攻撃で得点を重ねて粘りを見せるが、堺は終盤にジョルジェフ、小池、竹元の得点でリードを広げる。最後は竹元がブロック決め、堺がストレートで勝利した。
堺は北九州でのホームゲームの連勝で６勝目をあげ、勝率を五分に戻した。

作成者 ： 黒木　政光

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。